

質疑・意見・要望等まとめ

【委員会からの報告事項】

地区	担当	質疑・意見・要望等	当日の回答
アゼリア おおたけ	A班	水道料金の値上げによってどのような影響があるのか？	事業所用と家庭用で価格差を少なくしながら値上げとなるようだが、基本料金の水量を変更するなどし、高齢者や一人暮らしの世帯などではあまり影響の出ない方法で値上げをしていく方針を示されている。
		水道料金が値上げするのは仕方ないが、一人暮らしや高齢者だけでなく、大家族に対しても配慮した施策をお願いしたい。	《意見・要望》

【意見交換】

地区	担当	質疑・意見・要望等	当日の回答
アゼリア おおたけ	A班	議員の定数はどのように決まっているのか？	大竹市の財政状況によって削減をしてきた経緯はあるが、かつては法律によって定められていたが、現在法律では自治体ごとに条例で定めることとなっているので、現状の16名になっている。
		若者の出馬がしやすい環境作りや、メリットはないのか？	4年に一度選挙があり、年金などの保証もないが、若くから市政に関わることにより若者の意見を市政に反映出来ることが最大のメリットではないか。
		議員は市民を代表してもらうので、これ以上定数を減らされては困る。	《意見・要望》
玖波 公民館	B班	資料6について説明してほしい。財政力指数が高いほど財源に余裕があると出ているが、他の市町に比べて大竹は極端に高いと思う。この点を詳しく説明してほしい。	大竹市に税金や事業所の法人税が入るし個人からも税金をもらっている。固定資産税など市の収入があり、それが分子。分母は大竹市がどうしてもやらなければいけない事業。道路や、介護保険、保育所の運営とか。大竹市として絶対やらなければならないものの経費。ここに出ている数字は、全部収入より経費の方が大きい。数字が大きくなり、1を超えると大竹市が自由に使えるお金が多い。
		借入金が400億円もある。市の予算から言えば倍以上ある。それも含めて検討しないといけない。大丈夫とは思わない。これから将来大変なことになる。それを考えないといけないと思う。	財政力指数は、市の財政の状況を見る指標の一つ。将来負担比率といって、大竹市が将来返して行かなければ行けない借金がどれだけあるかを示す指数もある。大願寺の造成のために大竹市は大きな借金を抱えているので将来負担比率が悪い。しかし、借金もだんだん減っていき、だんだん楽になってきているというのが現状。
		議員アンケートで、「議員定数」について「どちらでもない」との回答が7名いたのはいかがなものか。議会に魅力がないと若い方たちは無関心が多い。自治会も同様だ。	自治会活動への無関心については、持ち帰り、自治振興課と協議検討したい。
		子育て中なので子育てと高齢者福祉について関心がある。環境問題を大事にしてもらいたい。工場がたくさんあるので、公害問題。美和町にメガソーラー、そこから流れてくる川への重金属汚染やダイオキシンの問題を下手の大竹がどのように考えて注視しているのかも気になる。そういう問題が起こったら子供や高齢者が被害を受けやすい。長期的な視野で、そういう問題についても考えてもらえる方が立候補したら応援したい。	《意見・要望》

おがた ピ ア	C班	定数問題について、人口比からいって大竹は安芸高田と竹原の中間にあり、定数は安芸高田16で竹原14なので大竹は15となるが、定数削減の前に学校の数を減らす方が節約になるのでは？	今回の定数問題は経費削減を目的としたものではなく、無投票の是非に起因するものである。
		議員報酬以外にも収入があるのではないかと？	そういったものはない。政務活動費は適正に処理されている。
		サラリーマンをやっていたら、市議選に出るどころではない。市議会議員や大竹市に魅力はない、女性議員の数も少ない。市民と議員の話し合いの場にもう少し多くの人に参加しなければいけないのでは？	《意見・要望》

【その他のご意見】

地区	担当	質疑・意見・要望等	当日の回答
アゼリア おおたけ	A班	新町ポンプ場の進捗状況は？	昨年、陳情を採択しており、執行部も意識をして計画を進めているところである。今後も市民の方に報告をしっかりと行うように議会としてもお願いしている。
玖波 公民館	B班	岩国大竹道路の完成はいつになるか？また、完成すると玖波が混雑する。玖波の2号線での事故もあった。玖波の将来のことを考えて交通緩和、これは安全にかかわる。	【要約】 完成すると交通渋滞、混雑が予想される。市や県や国も状況把握、要望等を踏まえて対策を検討している。 1点目は廿日市市と大竹市間の道路。すでに計画や用地買収も進んでいる。具体的な図面がもう少しできると思う。 2点目は防波堤。防波堤をやり直すことを国が認めた。具体的な事業は今から予算をつけてやっていくことになる。廿日市市と大竹市で国に要望している。岩国大竹道路の開通見込みは、国がはっきり答えない。用地買収は岩国側はほとんどできているが、大竹側は元町4丁目辺りの用地買収ができておらず所有権移転が進んでいない。2号線沿いの小方黒川は、目に見えて工事が進んでいるが、3年5年でできるようなものではないと感じている。
		玖波駅の西側から東側に出るのが遠回りである。西側から東側に抜ける自由通路をなぜ作らなかったか？	エレベーター設置については昔話はあったが、その当時JRが市に多くの負担を求めたということもあり、西口から乗り降りができるようにすれば、当面歩いて回ればエレベーターが無くても階段がきつい人は廻ってもらうことになるが、自由通路として、エレベーターが無くても安全にいけるのではないかと、西口の開通をした。将来的にはJRも自ら跨線橋の改修をしていく努力をしていかなければいけない。周りの駅をみても跨線橋が残っているのは玖波駅だけ。更新時に同時にエレベーターの設置もあるだろう。我々も声を上げていきたい。
		駅前のトイレ。東側のトイレをタクシーなどいろいろな人が利用していたが、今は無いので利用できない。東側のトイレを実現してほしい。	《意見・要望》
		バスの待合所も日よけもなく、夏は暑い。ベンチに日よけが欲しい。	《意見・要望》
おがた ピ ア	C班	三ツ石在住の男性から防災放送のラジオ貸し出しについて、今頃になって市広報に出てきたのはなぜか。	有効性はわかっていたが、いままで予算の手当てができていなかった。
		防災放送が聞きにくいので、ラジオ貸し出しを求めたが、危機管理課に「特別危険区域でないので貸し出せない」といわれたが何とかならないか。	自主防災組織や自治会で話し合ってもらいたい。ご意見としてうかがっておきます。